

臨床検体使用に関するお知らせ

『研究課題名 糖尿病患者における神経障害および左室心筋障害に関する後方視的検討』

【研究の背景および目的】

糖尿病は心不全の危険因子であることが知られており、より早期の左室心筋障害を指摘することが、心不全予防に重要であると考えられます。しかしながら、このような左室心筋障害をきたす詳細なメカニズムや、どのような患者背景をもつ糖尿病患者に左室心筋障害が多いかなどは十分に解明されていません。

そこで、東邦大学医療センター大森病院臨床生理機能検査部では、神経伝導検査による糖尿病性神経障害の重症度と心臓超音波検査指標ならびに臨床背景因子との関連性について検討することを目的として本研究を計画しました。

この研究で得られる成果は、糖尿病性神経障害や糖尿病性心筋障害の早期診断につながります。

【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大森病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。2014年3月～2017年12月までに東邦大学医療センター大森病院臨床生理機能検査部において、心臓超音波検査および神経伝導検査を受けた糖尿病症例(約160例)を対象とします。

今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報が外部に漏れることは一切ありません。

【COIに関する記載】

共同研究者に利益相反状態にある企業等が複数ありますが、本研究の計画及び実施ならびに内容の決定や、データの収集、解析に当たっては複数の研究者が相互にチェックできる体制で行われるため、本研究の実施もしくは成果に影響を及ぼすことはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院
臨床生理機能検査部
職位・氏名 副技師長・煙草 敏
電話 03-3762-4151 内線 3465